

<学校名> 嵐山町立菅谷中学校・嵐山町立菅谷小学校

<所在地> 比企郡嵐山町菅谷649

<電話> 0493-62-2055

### <本事例の特徴>

本校は「小中一貫教育推進モデル事業」の委嘱を受け、菅谷小・中学校で様々な取組を行っている。外国語活動においても、中学校の英語教員とALTが小学校に出向き、担任と3人でチーム・ティーチングを行っている。その取組を紹介する。

### <具体的な取組や成果>

#### ○担任の先生方と中学英語教員とALTとのミーティング

・中学校英語教員は英語の授業に関しては専門職であるため、授業に対して様々なアイデアをもっている。そのアイデアを小学生用にアレンジして授業を組み立て、担任の先生方に提案している。



ミーティングは中学教員が主導で行うが、授業はあくまでも担任が主で進められるよう話し合いを密に行っている。

#### ○3人のチーム・ティーチング

・担任がT1でALTがT2、中学校英語教員がT3という形で行っているが、臨機応変に役割を演じている。教室には中学校の在校生や卒業生の弟や妹が多いため、児童も中学教員に親しみをもって接してくれている。中学校の授業で用いた動画や画像、様々なゲームなどを共通して使うことが出来、授業は活気があり児童の表情は実に楽しそうである。



#### ○児童の感想より（一部）

今日は道案内のお勉強をしました！みんなで考えたりしました。とくに最初にやった Hot and Cold ゲームが楽しかったです。また、早くやりたいです。英語さいこう！

電気のライトと右のライトの発音がわかりました。虫のライス(lice)とごはんのライス(rice)の発音などもわかり、楽しくできてよかったです。

ローリーとミスター小林が授業に来てくれると、とても楽しいです。英語があらためて楽しいと感じました。